



## 養護実習報告会を行い、 実習での学びを振り返りました！

2015年8月3日に、養護教諭1種免許取得をめざす看護学部4年生18名による養護実習報告会を1日かけて実施しました。司会進行、タイムキーパー、記録など会の運営についても、学生主体で行いました。

報告会には、学内から小山教授（本学副学長）、流郷教授（看護学部長）、太田教授（看護研究科長）、学外から平田先生（甲賀市伴谷東小学校 養護教諭）に参加いただくことができました。多くの先生方に見守られて、学生たちは緊張しながらも立派に発表を終えることができました。

報告会に参加し、自らの経験を振り返り仲間の経験を聞く中で、学生たちは、養護教諭についての学びをより深めることができましたようです。校種や学校規模に応じて、養護教諭の働き方や職務内容に違いがあること、学校の教育目標や学校保健目標、子どもの実態などに応じて、保健室経営が行われているということにしっかり気づくことができました。

後期から始まる教職実践演習で、今回得た学びの集大成ができることを期待します。

実習校の先生方には、大変お世話になりました。学生を大きく成長させてくださったことに厚く御礼申し上げます。



**事例紹介 (Aくん)**

- 対象：中学生 男児
- 発生時期：夏休み
- 背景：夏休みの期間に運動場で鬼ごっこをして遊んでいたが、運動場に突然倒れて意識がなくなって家に呼び寄せられた。

私のとった行動は・・・

- 到着した直後、呼吸が止まっているハンカチで保護者の胸を、痛みがあるところを圧迫した。
- しかし、救急隊は・・・

他の児童もその状態によって当たってけがをしてしまったことに気付き、Aくん一人だけ、運動場を徘徊、別荘まで移動し行方不明になった。

そして、

**自分たちが実践してみたいことに気付いた。**

そのための、実習中に実践し、実習内での経験だけでなく、様々な経験を養護実習で学んだ。さらに、進捗の注視について、学校保健指導の重要性を再認識した。

**集団保健指導のようす**

**集団保健指導 2年生**

『さばくおとるおいお口！  
かむかむパワーで唾液ちゃんのスイッチオン！』

**ほけんだより・掲示物**

※報告会の様子とPPの一部 (8/3)



※報告会の反省会 (8/4)